

科目名(Subject)	人文・社会科学特講 b (Special Studies in Human/Social Science b)		
単位数(Credits)	2 単位	開講時期	後期
担当教員名 (Name)	西永 亮 (Nishinaga Ryou)	研究室番号 (Office)	540
Office Hours	メールなどでの事前連絡により柔軟に対応する。		
<p>1. 授業目的・方法(Course objective and method)</p> <p>今日、「自由」、「平等」、「正義」などの基本的な諸価値をめぐって、改めて真剣な考察が求められています。そのような考察は、周知の通り、一般的に「政治哲学 political philosophy」と呼ばれています。本科目は、近年注目を集めている、しかし日本では十分に理解されていない、レオ・シュトラウス (Leo Strauss, 1899-1973) の「政治哲学」についての精確な理解を目的とします。</p> <p>大事な諸価値は人間を超越したところから与えられるのか、それとも人間自身が打ち立てるべきものなのか？あるいは、それらの意味内容は歴史のなかで変化するのか、それとも歴史を越えた普遍的なものなのか？ いや、そもそも価値なるものは存在するのか？これらの問いに本科目は向かいます。</p> <p>2. 達成目標(Course Goals)</p> <p>シュトラウス政治哲学を通じて、自由、平等、正義などの基本的な諸価値についての思索を深める。</p> <p>3. 授業内容(Course contents)</p> <p>シュトラウスのテキスト「政治哲学と歴史」（『政治哲学とは何であるか？とその他の諸研究』1959年の第Ⅱ章）を精読します。テキスト講読という形になります。担当教員が英語の原文を参照しながらサポートします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本語版への序文（ラファエル・メイジャーによる） 2. 第1～2段落 3. 第3～4段落 4. 第5～6段落 5. 第7～8段落 6. 第9～10段落 7. 第11～12段落 8. 第13～15段落 9. 第16～17段落 10. 第18～20段落 			

11. 第 21～23 段落
12. 第 24～26 段落
13. 第 27～30 段落
14. 第 31～33 段落
15. 第 34～36 段落

4. 事前学修・事後学修(Preparation and review)

- ・重要な用語の意味を理解しておく.
- ・自身の授業ノートを読んで, 講義内容を確認する.
- ・授業を振り返り要点をまとめておくこと.

5. 使用教材(Teaching materials)

レオ・シュトラウス『政治哲学とは何であるか?とその他の諸研究』, 早稲田大学出版部, 2014年.

6. 成績評価の方法(Grading)

講読への参加状況(事前準備, 当日の発言等), 出席率, 試験もしくはレポート, などで総合的に評価します.

7. 成績評価の基準(Grading Criteria)

シュトラウスの「政治哲学」についての精確な理解への到達度が90%以上の場合が「秀」, 80%以上の場合が「優」, 70%以上の場合が「良」, 60%以上の場合が「可」, 59%以下の場合が「不可」となります.

8. 履修上の注意事項(Remarks)

安易な答えを出すのではなく, 問いを発見することを重視します. したがって, 粘り強く講読することが求められます.